



保護者ワークショップ

〈テーマ〉宿題・家庭学習のあり方について

2日(木)に、今年度2回目のワークショップを行いました。前回話題となった「宿題と家庭学習」に焦点を当てて話し合っていました。

冒頭、校長から、現在の学校が置かれている現状について説明し、ご理解をいただいた後、グループ毎に、宿題や家庭学習に期待することや、親のかかわり、教師のかかわりについて話し合っていました。保護者の皆様から、日頃、宿題について感じておられることを直接お聞きすることができ、よい機会になったと思っております。本当にありがとうございました。

今回いただいたご意見等を踏まえて、宿題を出す意義や宿題の内容等について、先生方と改めて考えてみたいと思います。子どもたちにとってはもちろん、親や教師にとっても、よりよい宿題や家庭学習になるよう検討し、次年度初めには、宿題や家庭学習のあり方について、保護者の皆様と共有できたらと考えています。



鬼は外! 福は内! ~節分集会~

3日(金)に昼の放送で「節分集会」を行いました。各学年の代表児童が追い出したい鬼を発表しました。毎年、「忘れ物鬼」「自分勝手な鬼」「さぼり鬼」など、いろいろな鬼が発表されます。

写真は、5年生の子どもたちが手作りの袴を身にまとい、職員室で「鬼は外! 福は内!」と、みんなで唱えながら豆をまき、鬼を追い出している様子です。ここ数年で言うと、新型コロナウイルス感染症が人類共通の鬼と言えるでしょうか。子どもたちはマスクの着用や消毒をしながら、毎日がんばって学校生活を送っています。悪い鬼は早く追い出して、新しい気持ちで春を迎えたいものです。「鬼は外! 福は内!」、福の神が磐梯一小に訪れるといいですね。

